

起業ステップアップ情報

東青地域県民局地域農林水産部(農業普及振興室)

青森市長島2丁目10-3 青森フコク生命ビル6階

電話 017-734-9990 F A X 017-734-8305

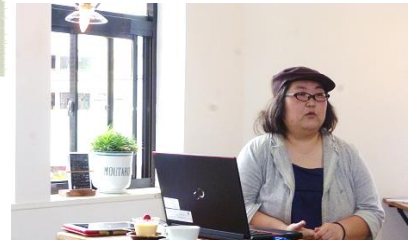
若手起業ステップアップセミナーを開催

6月7日に青森市古川にある^{マツキネッタ}macchinettaで、若手起業ステップアップセミナーが開催されました。

はじめに、「クラウドファンディングで広がる地域起業」と題して、shimofuroカフェオーナー古川たらこ氏の講話がありました。古川氏は都会生活に疲れて帰省した際、まちおこしゲリラ集団「あおぞら組」の大漁旗振りに参加したことをきっかけにUターン。個人でデザイン事務所を立ち上げ、昨年度、クラウドファンディングFAAVO事業を活用し、風間浦村にある空き店舗を改装して「shimofuroカフェ」をオープンさせました。

マグロー筋Tシャツ、ノナ(ムラサキウニ)Tシャツ、大間まぐろシチューなど、数々のご当地商品を開発し、世に出しています。大学は国文学専攻で、デザインの専門教育は受けていませんが、「ローカル(地方の)・ローテク(単純で初歩的)・ローインパクト(環境に負担をかけない)」をモットーに活動しています。その考え方で生まれたのが大漁旗を活用した「大量だべさバッグ」で、QRコードで旗を提供した漁師のプロフィールが分かるようになっています。

クラウドファンディングには購入型や融資型などいくつかタイプがありますが、古川氏は購入型を活用し、地域おこしに特化したことで、お金を集める以上に地域のPRができたとのこと。起業する人は、周囲に振り回されず、しっかりとしたビジョンと仲間、コミュニケーション力を持って、臨機応変に進めてほしいとアドバイスがありました。



古川たらこ氏



熱心な若き起業家達



担当者からホットな情報を提供



三澤靖則氏

次に、「あおもり地域ビジネス交流センターの活用方法」と題して、あおもり地域ビジネス交流センタープランナーの三澤靖則氏の講話がありました。

センターは、外貨獲得を目的とした起業・創業の希望者等のビジネスプラン作成から事業化、商品・サービス開発から販路拡大までの一貫した支援及びビジネスブラッシュアップを各支援機関と連携を図りながら総合的に行っています。

三澤氏は、「起業すると不安は必ずつきまとう。リスクを減らすために、力をつけること、勉強し、経験することが大切」という。東京と青森で売れるものは違い、やってみないと分からない。新鮮さを売りとし東京で貝付きほたてを販売しても、処理が面倒で「貝は不要」。こちらがいいと思っても相手はどうか分からない。黙っていても、うるさすぎても売れない。まずは、どうするのか書いてみることで、考えがまとまり、色々なことが分かる。プランナーに是非相談してほしい」と話していました。

次回のセミナーは、10月19日(木)13:30~ アピオあおもりで開催します。

東青地域G・B・T推進協議会がまた旅くらぶとの連携を強化

平成25～26年度に上磯地域のグリーン・ブルー・ツーリズム促進支援事業を活用し、地域の魅力を盛り上げる^{グリーン・ブルー・ツー}里・海・体感物語を推進した際、農漁家へのグリーン・ツーリズム指導を高く評価されている「また旅くらぶ」代表取締役の高木まゆみ氏に、受入態勢の整備などを指導していただき、事業終了後も新たな体験メニューづくりやツアー誘致など連携してきました。

その甲斐あって、推進母体である「東青地域グリーン・ブルー・ツーリズム推進協議会」の会員数も30団体個人と増え、活動も活発になり、会員から魅力的な体験メニューを商品として売り出すために、**東青地域の現状をよく知り、理解いただいている「また旅くらぶ」との連携を強化したい**という声が寄せられていました。

そこで、6月15日にそよ風ベリーハウスで森秀夫会長と高木代表による話し合いが行われました。

森会長からは、「協議会の活動を活性化する上で、できれば『また旅くらぶ』に取組のコーディネート役になってほしい。会員の長所も短所も熟知しているからこそ、連携して活動したい」とラブコール。高木代表からは、「当社の売りは、地元の農漁業者とふれあい、暮らしや産業を体験できることであり、協議会から連携のお話をいただきありがたい。具体的にどのように進めるかロードマップを作成しながら、連携を強化できれば」というお話をいただき、**「東青地域グリーン・ブルー・ツーリズム推進協議会」と「また旅くらぶ」との連携で、一般消費者に体験受入を売り込むことで意見が一致**しました。

今後、会員の声を聞き取りしながら、具体的な連携内容を整理し、今年度内の**連携協定締結**に向けて進めることとなりました。



連携について話し合う

㊦ 森秀夫会長と高木まゆみ代表

チャレンジ紹介

米粉を使った
お料理・お菓子教室

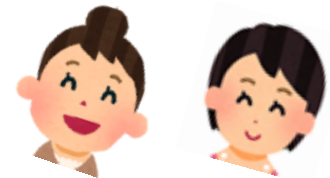
講師：Campagne（カンパーニュ）

第1回 平成29年12月
『親子de米粉スイーツ
（クリスマスバージョン）』

第2回 平成30年1月
『親子de米粉ランチ』

第3回 平成30年2月
『発酵食を活かした
料理』（予定）

カンパーニュ Campagne



米粉スイーツを得意とするCampagne（カンパーニュ）さんが、『米粉を使ったお菓子・お料理教室』の開催準備を進めています。

カンパーニュさんは、外ヶ浜町で通年営業しながら、町内外のイベントに出店し、顧客を獲得していますが、**新たなお客様を獲得したいと、ふれあいをメインとした教室を開催**することとしました。

教室は『親子de米粉スイーツ(12月)』と『親子de米粉ランチ(1月)』、『発酵食を活かした料理(2月)』の3回で、参加費は、12月・1月は親子1組で1,500円、2月は一人1,500円です。告知は広報やSNS、口コミ等で行う予定です。

定着すれば冬期間の売上げアップにもつながると期待しています。

やりたいこと、実現できるかも！～いろいろな制度・施設を活用してみましよう～

お問い合わせ先：東青地域県民局 地域農林水産部（農業普及振興室 経営・担い手班）

〒030-0861 青森県青森市長島2丁目10-3 青森フコク生命ビル6階

TEL(直通)017-734-9990 FAX 017-734-8305

